

2022年度 第7回大正中学校WAYプロジェクト報告 (11月16日開催)

2022・12・7

大正中学校 校長 小西です。いつもありがとうございます。

今日は、二十四節気のひとつ「大雪」です。12月に入り、本格的な冬の訪れを体感しています。皆さまにおかれましては、お身体を大切にしてください。

第7回WAYプロを11月16日(水)に開催し、9名の参加者がありました。

今回は、3年生で実施した道徳の授業について、授業者から使用した指導案も示しながら、報告と振り返りがあり、参加者で討議しました。

本単元は、「しあわせ」について考える内容でした。

生徒個々や班ごとに、「いままでに幸せだったこと」について書くとともに、「なぜ、幸せだったのか」についての話し合いをさせました。また、これらのことについて、「共感できる・共感できない」を手をあげさせながら、その理由を聞き、「しあわせとは何なのか」を考えさせました。

生徒たちの見方や感じ方は当然違います。生徒たちが多様な感じ方や考え方に接するなかで、生徒たちに考えを深め、判断し、表現する力などを育ませるためには、授業者が、「本時のねらい」をしっかり定め・理解していることが大切です。それがないと、生徒たちにとっては、形だけの学びとなる可能性があります。また、今回、授業者が適切に指導を行うためには、生徒たちの実態を把握することや、指導内容・指導方法を明確にすることが必要との共通理解を、改めて図る機会となりました。

次回は、新型コロナウイルス感染状況などを確認しながら、12月14日(水)に開催する予定です。